

施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合

('09・'10アプリコットF1/F1A(TCF4410E,4410EAM,4411E,4411EAM 他)・
 '09・'10アプリコットF2/F2A(TCF4420E,4420EAM,4421E,4421EAM 他)・
 '09・'10アプリコットF3/F3A(TCF4430E,4430EAM,4431E,4431EAM 他)・
 '09・'10アプリコットF4/F4A(TCF4440E,4440EAM,4441E,4441EAM 他)・
 '09・'10アプリコットF5/F5A(TCF4450E,4450EAM,4451E,4451EAM 他)用)

1. 施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。

この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。(メンテナンス性向上のため)

特殊コードラベルの品番は、特殊コードラベル一覧*をご確認ください。

*アフターサポート期間が終了したため、ラベルの発注はできません

2. 連立トイレの配置例

正 規 品	(タ イ 1 プ) 1	(タ イ 2 プ) 2	正 規 品	(タ イ 1 プ) 1	(タ イ 2 プ) 2
(タ イ 3 プ) 3	(タ イ 4 プ) 4	(タ イ 5 プ) 5	(タ イ 3 プ) 3	(タ イ 4 プ) 4	(タ イ 5 プ) 5

3. 連立トイレ対応方法

<<本体側の設定方法>>

※設定変更が下記説明書で行えない場合は、TOTOメンテナンスへご依頼下さい。(有償)
 ※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

手順 リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)

作業の前に…

特殊モード設定作業はベースプレートからウォシュレットを取り外しても作業ができます。狭いトイレなどの場合は、ベースプレートからウォシュレットを取り外しての作業をお勧めします。

ボタンを押したままウォシュレット本体を手前に引く
 本体取りはずしボタン

※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

手順 1

本体操作部の **運転** 入/切 を手順3まで押し続ける。

10秒後に本体の全表示ランプが5秒間点灯します。

本体操作部

運転 ビデ おしり
 入/切 入/切 入/切

手順3まで押したまま

ランプ表示部

運転 便座 節電 → 運転 便座 節電 → 運転 便座 節電

緑色点灯 → 橙色点灯 → 緑色点灯

この間5秒

※下図は例です>>
 ランプが点滅(緑色)したら最初からやり直してください

手順 2

運転 入/切 を押したまま本体の全ランプが点灯(5秒間)すると、**すぐに** **ビデ** 入/切 を5秒以上押す。

5秒後に手順3の設定コードのようにランプが点灯します。

本体操作部

運転 ビデ おしり
 入/切 入/切 入/切

※途中で失敗した場合は、もう一度手順1からやり直してください。

手順 3

運転 入/切 を押したまま、**おしり** 入/切 スイッチを押す。

おしり 入/切 を押す度に標準→特1→特2…

特9→標準と設定が切り替わります。

本体表示部

●…緑点灯 ▲…橙点灯 ×…消灯

設定	運転	便座	節電	設定	運転	便座	節電
標準	●	●	●	特5	×	●	×
特1	×	●	●	特6	●	×	×
特2	●	×	●	特7	●	●	▲
特3	×	×	●	特8	×	●	▲
特4	●	●	×	特9	●	×	▲

本体操作部

運転 ビデ おしり
 入/切 入/切 入/切

手順 4

※手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。

運転 入/切 から手を離れた時点で設定したコードになります。

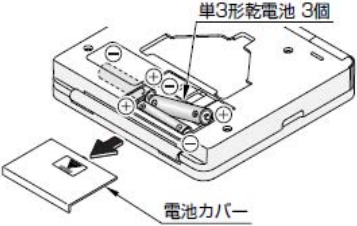
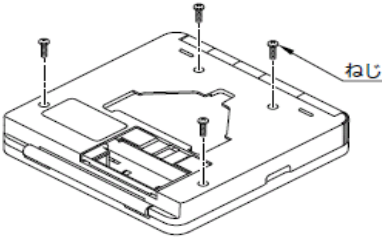
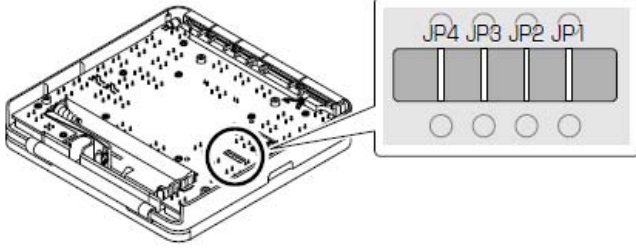
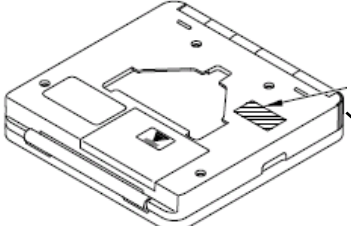
手順 5

ウォシュレット本体の背面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。

コードラベル

※リモコン側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。

<<リモコン側の設定方法>>

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(リモコン側)																																																								
1		<p>①リモコンハンガーからリモコンを取りはずす。 ②電池カバーを開けて、乾電池を取りはずす。 ③「止」SWを押したままにして、液晶表示が消えることを確認する。 (電源が入ったままだと切替わらない場合があります。)</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ご注意!!</p> <p>電池を必ず抜いて作業を行ってください。 電池を抜かないと連立モードに切り替わりません。</p> </div>																																																							
2		<p>リモコン裏面のねじ4本をプラスドライバーではずし、裏板を取りはずす。</p>																																																							
3	 <p style="text-align: center;">◎:つながったまま ×:切断</p> <table border="1" data-bbox="215 1182 1045 1406"> <thead> <tr> <th>コード</th> <th>標準</th> <th>特1</th> <th>特2</th> <th>特3</th> <th>特4</th> <th>特5</th> <th>特6</th> <th>特7</th> <th>特8</th> <th>特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>JP1</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>JP2</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>JP3</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>JP4</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>	コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	JP1	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	JP2	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎	JP3	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎	JP4	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ご注意!!</p> <p>◎ジャンパー線の切断は、切りまちがえないように注意して行ってください。 ◎ジャンパー線の切りくずがリモコン内に入らないように注意してください。</p> </div> <p>リモコン基板上的の3本のジャンパー線を、左表にしたがってニッパで切断することにより特1～特9へ切り替える。</p>
コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																															
JP1	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×																																															
JP2	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎																																															
JP3	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎																																															
JP4	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×																																															
4	<p>①裏板をねじでリモコンに取り付ける。 ②リモコンに乾電池を入れて、リモコンハンガーに取り付けてください。 ◎乾電池の入れかたは、手順1を参照してください。</p>																																																								
5		<p>切り替え後の特殊コードラベルを貼る。 ◎リモコンの裏面に貼付してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">リモコンコード特1</p> <p>このリモコンは特1タイプの本体のみを操作できます。</p> </div>																																																							

※1 ウォッシュレット本体側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。

※2 基板内部を扱う作業になりますので、静電気及び取り扱いには十分ご注意ください。
(内部精密機器を破壊するおそれがあります。)